


Ver 2.2

高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER)制度に基づく  
温室効果ガス吸収プロジェクト申請書

プロジェクト名	高知県中土佐町四万十黒潮の森間伐推進プロジェクト
プロジェクト 代表事業者名	高知県中土佐町長 池田 洋光  印

提出日 2010年5月31日

受理日 2010年6月 4日

最終版提出日 2010年6月24日

A:参加者情報			
プロジェクト代表事業者 ※1			
事業者名(フリガナ)	中土佐町 (ナカトサチョウ)		
住所	〒789-1301 高知県高岡郡中土佐町久礼 6602-2		
代表者氏名	池田 洋光	担当者氏名	市川 文啓
担当者所属	中土佐町農林課	担当者役職	主幹
担当者 E-mail	fumihiro_ichikawa@town.nakatoso.lg.jp	担当者電話番号	0889-57-2022
プロジェクトでの役割	申請書の作成をはじめとしたプロジェクト全体の管理、調整		
プロジェクト事業者 ※2			
事業者名(フリガナ)	須崎地区森林組合(スサキチクシンリンクミアイ)		
住所	高知県須崎市安和925番地		
代表者氏名	北澤 利文	担当者氏名	峯本 泉
担当者所属	須崎地区森林組合業務課	担当者役職	課長
担当者 E-mail	minemoto@shirt.ocn.ne.jp	担当者電話番号	0889-43-0030
プロジェクトでの役割	間伐施業及びモニタリングの実施		
プロジェクト参加者 ※3,4			
事業者名(フリガナ)	一般社団法人 more trees(イッパンシヤダンホウジンモアトゥリーズ)		
住所	東京都渋谷区千駄ヶ谷1-9-11 フレンシア外苑西103		
代表者氏名	坂本 龍一	担当者氏名	水谷 伸吉
担当者所属		担当者役職	事務局長
担当者 E-mail	info@more-trees.org	担当者電話番号	03-5770-3969
プロジェクトでの役割	環境先進企業との協働の森づくり事業におけるパートナー		
オフセット・クレジット(高知県 J-VER)取得予定者 ※5			
事業者名(フリガナ)	高知県中土佐町(コウチケンナカトサチョウ)		
高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER)口座番号 ※6	未取得		
ダブルカウントの防止措置を講ずる事業者	中土佐町		
公的な報告・公表制度	なし		
自主的な報告・公表制度	なし		

※1:プロジェクト代表事業者のパンフレット等、事業内容の説明資料を別途添付すること。プロジェクト代表事業者以外の主なプロジェクト事業者・プロジェクト参加者についてもパンフレット等を添付すること。

- ※2: プロジェクト事業者とは、当該プロジェクトの実施に携わる者のうち、実際に温室効果ガス吸収活動を実施する者を指す。プロジェクト代表事業者と同一の場合は、その旨を記載すること。
- ※3: プロジェクト参加者とは、プロジェクト代表事業者・プロジェクト事業者以外に当該プロジェクトの実施に携わるすべての者を指す。
- ※4: プロジェクト参加者が複数いる場合には、それぞれの参加者の役割及び関係の概要を説明した資料を添付すること。
- ※5: 高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER) 取得予定者は、プロジェクト代表事業者、プロジェクト事業者、プロジェクト参加者のうちのいずれかであること。
- ※6: 高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER) 口座番号は、口座未取得の場合は記入不要。
- ※7: 高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER) の発行がなされる場合、ダブルカウントを避けるための所要の措置をとる義務が生じる。詳細は、高知県オフセット・クレジット(高知県 J-VER) 制度利用約款を参照すること。

<b>B: プロジェクト活動の概要①</b>	
	項目
<b>B.1 プロジェクト活動</b>	<p><b>B.1.1 プロジェクトの目的及び内容</b></p> <p>本プロジェクトの実施により、採算性の低い中土佐町内の森林の整備を加速化させることで、CO<sub>2</sub>の吸収量を増大させることを目的とし、また、CO<sub>2</sub>吸収量を金銭価値化することで、森林所有者のコスト負担を低減し、間伐を促進します。</p> <p>あわせて、計画的に間伐を進めることで、安定した就労の場を確保し、林業従事者の雇用の安定化を図ることで、林業の担い手の確保、育成に努めます。</p>
	<p><b>B.1.2 プロジェクト実施前の状況</b></p> <p>プロジェクト実施地は、VI齢級以上のヒノキ・スギ林で構成されており、面積は約142.24haあります。中土佐町では、森林資源の活用を図るため施業の集約化や高性能機械の導入により、間伐材の搬出を推進していますが、木材価格の低迷によりその採算性が悪化しています。また、高知県の環境先進企業との協働の森づくり事業パートナーズ協定をmore treesほか1グループ、1個人と締結し、これまで森林施業(間伐等)に関わることのなかった都市住民の間伐体験や間伐材を使用したものづくりを通じ、適切な森林管理の重要性を啓発しています。</p>
	<p><b>B.1.3 排出削減・吸収の達成手段</b></p> <p>ヒノキ、スギの人工林について、本数間伐率がおおむね30%以上の定性間伐を、10年間隔で実施します。また、間伐材の搬出に必要な路網の整備をすすめます。作業道開設に当たっては、できるだけ等高線に沿った線形とし、適切な管理を行います。このことで、健全な森を育成し、CO<sub>2</sub>の吸収量を確保します。</p> <p>併せて、林業従事者の安全性を確保するため、必要な資格の取得はもとより、定期的な労働安全講習を実施します。</p> <p>当プロジェクトの対象森林においては持続的で適正な森林の管理を維持するため、プロジェクト期間終了後10年間の平成35年3月31日まで森林施業計画を更新していく予定です。</p>
<b>B.2 採用技術</b>	<p><b>プロジェクトで使用する設備・機器等</b></p> <p><b>【間伐面積測定】</b></p> <p>デジタルレーザーコンパス Trupulse360B レーザーテクノロジー社製(アメリカ) 平成21年度導入</p> <p>GPS Pathfinder Pro XT Trimble 社製(アメリカ) 平成21年度導入</p>

		【樹高測定】 デジタルレーザーコンパス Trupulse360B レーザーテクノロジー社製(アメリカ) 平成21年度導入	
B.3 プロジェクト 実施場所	実施事業所名	須崎地区森林組合	
	住所	高知県須崎市安和 925	
	プロジェクト対象地の森林所在地(森林施業計画認定森林全体の概要については別添資料1のとおり)		
1. 萩中森の工場団地			
森林施業 計画に おける 施業地 NO	林班名 林 班 林 小班	森林所在地	樹種 面積 林齢 時期 内容
1	41 1	中土佐町大野見萩中新改 597 他1	ヒノキ 3.14 41 2008 搬出間伐
2	41 1	中土佐町大野見萩中新改 599	ヒノキ 0.55 41 2008 搬出間伐
3	41 1	中土佐町大野見萩中新改 600	ヒノキ 3.36 41 2008 搬出間伐
4	41 1	中土佐町大野見萩中新改 600	スギ 0.59 41 2008 搬出間伐
5	41 1	中土佐町大野見萩中新改 600	スギ 0.36 41 2008 搬出間伐
7	41 1	中土佐町大野見萩中新改 600 他1	ヒノキ 2.81 45 2010 搬出間伐
8	41 1	中土佐町大野見萩中新改 600 他1	スギ 0.15 45 2010 搬出間伐
11	41 3	中土佐町大野見萩中寺元 846	ヒノキ 1.11 40 2009 搬出間伐
12	41 3	中土佐町大野見萩中寺元 846	ヒノキ 0.10 40 2010 搬出間伐
13	41 3	中土佐町大野見萩中寺元 846	スギ 0.32 40 2010 搬出間伐
14	41 3	中土佐町大野見萩中寺元 846	スギ 0.11 40 2009 搬出間伐
15	41 3	中土佐町大野見萩中寺元 846	スギ 0.46 40 2010 搬出間伐
16	41 3	中土佐町大野見萩中寺元 846	ヒノキ 0.11 40 2010 搬出間伐
17	41 3	中土佐町大野見萩中寺元 844	ヒノキ 2.32 42 2008 搬出間伐
18	41 2	中土佐町大野見萩中新改 841	ヒノキ 1.06 46 2010 搬出間伐
19	41 2	中土佐町大野見萩中新改 838	ヒノキ 0.84 41 2009 搬出間伐
20	41 2	中土佐町大野見萩中新改 838	ヒノキ 0.50 41 2010 搬出間伐
21	42 1	中土佐町大野見萩中寺元 1323	ヒノキ 1.38 36 2010 搬出間伐
22	42 1	中土佐町大野見萩中寺元 1323	スギ 0.09 36 2010 搬出間伐
25	42 2	中土佐町大野見萩中寺元 1372	ヒノキ 1.18 42 2008 搬出間伐

26	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1372	ヒノキ	0.78	42	2010	搬出間伐
27	42	1	中土佐町大野見萩中寺元 968 他1	ヒノキ	1.53	46	2010	搬出間伐
28	42	1	中土佐町大野見萩中寺元 968 他1	スギ	0.07	46	2010	搬出間伐
29	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1372	ヒノキ	2.09	42	2008	搬出間伐
30	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1372	ヒノキ	0.15	42	2008	搬出間伐
31	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1372	スギ	0.19	42	2008	搬出間伐
32	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1372	スギ	0.33	42	2008	搬出間伐
33	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1372	ヒノキ	0.58	42	2008	搬出間伐
34	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1372	ヒノキ	0.73	42	2008	搬出間伐
35	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1372	スギ	0.28	42	2008	搬出間伐
36	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1372	スギ	0.05	42	2008	搬出間伐
38	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1372	スギ	0.02	42	2008	搬出間伐
39	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1379 他2	ヒノキ	2.59	42	2008	搬出間伐
40	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1379 他2	スギ	0.27	42	2008	搬出間伐
41	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1380 他2	ヒノキ	4.22	42	2010	搬出間伐
42	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1384	ヒノキ	1.41	42	2009	搬出間伐
43	42	2	中土佐町大野見萩中寺元 1380 他2	スギ	1.68	42	2010	搬出間伐
44	42	1	中土佐町大野見萩中寺元 1382	ヒノキ	1.01	40	2010	搬出間伐
46	42	1	中土佐町大野見萩中寺元 1382	スギ	0.09	40	2010	搬出間伐
48	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1388	スギ	1.87	43	2007	搬出間伐
49	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1388 他3	ヒノキ	5.31	43	2007	搬出間伐
50	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1392	スギ	0.09	43	2007	搬出間伐
51	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1387	ヒノキ	2.82	43	2007	搬出間伐
53	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1386 他1	スギ	1.37	43	2007	搬出間伐
54	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1387	ヒノキ	0.29	43	2007	搬出間伐
55	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1386	ヒノキ	0.82	43	2007	搬出間伐
56	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1392	ヒノキ	0.43	42	2008	搬出間伐
57	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1388 他1	ヒノキ	0.08	42	2008	搬出間伐
58	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1387 他1	ヒノキ	1.81	42	2008	搬出間伐
59	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1388 他2	スギ	0.47	42	2008	搬出間伐
60	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1386 他1	スギ	0.21	42	2008	搬出間伐
61	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1386 他2	ヒノキ	4.12	51	2009	搬出間伐
62	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1387	スギ	0.19	51	2009	搬出間伐
63	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1388	スギ	0.03	51	2009	搬出間伐
64	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1388	スギ	0.04	51	2009	搬出間伐
65	42	3	中土佐町大野見萩中寺元 1386 他1	スギ	0.18	51	2009	搬出間伐

66	42	4	中土佐町大野見萩中寺元 1393	ヒノキ	3.11	41	2010	搬出間伐
67	42	4	中土佐町大野見萩中寺元 1393	スギ	0.07	41	2010	搬出間伐
69	43	6	中土佐町大野見萩中押谷 2335	ヒノキ	1.56	44	2007	搬出間伐
72	45	3	中土佐町大野見萩中押谷 1878 他1	ヒノキ	1.75	41	2008	搬出間伐
74	46	1	中土佐町大野見萩中押谷 1781	ヒノキ	0.18	43	2008	搬出間伐
75	46	1	中土佐町大野見萩中押谷 1781	ヒノキ	0.24	43	2008	搬出間伐
76	46	1	中土佐町大野見萩中押谷 1781	スギ	0.56	43	2008	搬出間伐
77	46	1	中土佐町大野見萩中押谷 1781	スギ	0.95	43	2008	搬出間伐
78	46	4	中土佐町大野見萩中押谷 1786	ヒノキ	0.59	42	2009	切捨間伐
79	46	4	中土佐町大野見萩中押谷 1786	スギ	0.34	42	2009	搬出間伐
80	46	4	中土佐町大野見萩中押谷 1786	スギ	0.45	42	2009	切捨間伐
81	46	5	中土佐町大野見萩中押谷 1778 他1	ヒノキ	1.95	44	2009	搬出間伐
82	46	5	中土佐町大野見萩中押谷 1778 他1	ヒノキ	0.15	44	2009	搬出間伐
83	46	5	中土佐町大野見萩中押谷 1778 他1	スギ	2.81	44	2009	搬出間伐
84	46	3	中土佐町大野見萩中押谷 1807 他1	ヒノキ	2.98	45	2010	搬出間伐
85	46	3	中土佐町大野見萩中押谷 1807 他1	スギ	0.83	45	2010	搬出間伐
86	46	4	中土佐町大野見萩中押谷 1789 他1	ヒノキ	0.74	43	2010	搬出間伐
87	46	4	中土佐町大野見萩中押谷 1791 他2	ヒノキ	4.87	43	2009	搬出間伐
88	46	4	中土佐町大野見萩中押谷 1789 他1	スギ	0.12	43	2010	搬出間伐
89	46	4	中土佐町大野見萩中押谷 1789 他1	スギ	0.62	43	2010	搬出間伐
90	46	4	中土佐町大野見萩中押谷 1791 他2	スギ	0.09	43	2009	搬出間伐
91	46	4	中土佐町大野見萩中押谷 1791 他2	スギ	0.24	43	2009	搬出間伐
93	47	4	中土佐町大野見萩中押谷 1524	ヒノキ	0.96	44	2010	搬出間伐
94	47	4	中土佐町大野見萩中押谷 1524	スギ	5.81	44	2010	搬出間伐
95	49	1	中土佐町大野見萩中寺元 1051	ヒノキ	0.10	35	2010	搬出間伐
96	49	1	中土佐町大野見萩中寺元 1051	ヒノキ	2.11	35	2010	搬出間伐
99	49	1	中土佐町大野見萩中寺元 1051	スギ	0.14	35	2010	搬出間伐
100	49	2	中土佐町大野見萩中寺元 1049	ヒノキ	0.20	35	2010	搬出間伐
101	49	2	中土佐町大野見萩中寺元 1049	スギ	0.14	35	2010	搬出間伐
103	48	3	中土佐町大野見萩中寺元 1058	ヒノキ	4.32	46	2010	搬出間伐
104	48	3	中土佐町大野見萩中寺元 1058	ヒノキ	2.73	46	2010	搬出間伐
105	48	3	中土佐町大野見萩中寺元 1058	スギ	0.02	46	2010	搬出間伐
106	48	3	中土佐町大野見萩中寺元 1058	スギ	0.09	46	2010	搬出間伐
107	48	3	中土佐町大野見萩中寺元 1058	スギ	0.03	46	2010	搬出間伐
面積合計					100.59ha			

2. 町有林柿の又・西川団地

森林施業 計画に おける 施業地 NO	林班名		森林所在地	樹種	林齡	面積	間伐施業の計画	
	林班	林小班					時期	内容
2	54	2	中土佐町大野見下ル川425	ヒノキ	41	6.99	2010	搬出間伐
面積合計						6.99ha		

3. 町有林東平山団地

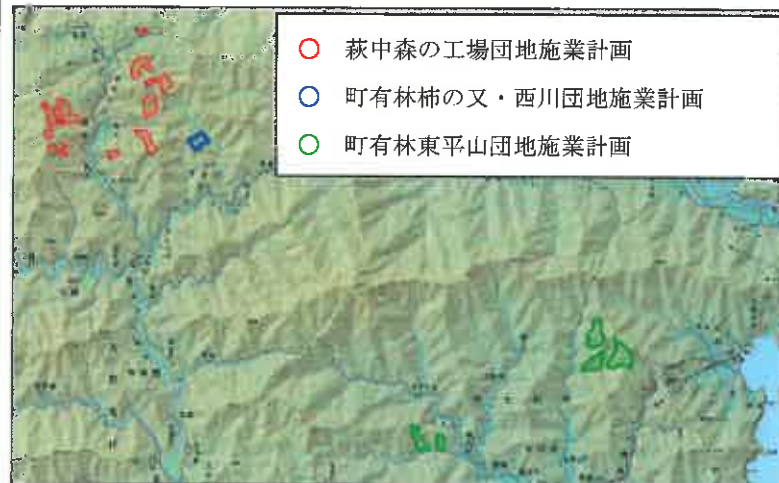
森林施業 計画に おける 施業地 NO.	林班名		森林所在地	樹種	林齡	面積	間伐施業の計画	
	林班	林小班					時期	内容
4	80	1	中土佐町久礼ヒガシヒラヤマ8111	ヒノキ	39	7.00	2010	切捨間伐
11	80	1	中土佐町久礼ヒガシヒラヤマ8111	ヒノキ	39	5.54	2010	切捨間伐
13	80	1	中土佐町久礼ヒガシヒラヤマ8111	ヒノキ	41	5.22	2007	搬出間伐
19	60	3	中土佐町久礼下コッホヲ山7450	ヒノキ	30	5.00	2010	搬出間伐
20	60	3	中土佐町久礼下コッホヲ山7450	ヒノキ	32	3.10	2010	搬出間伐
21	60	3	中土佐町久礼下コッホヲ山7450	ヒノキ	38	4.00	2010	搬出間伐
24	60	3	中土佐町久礼下コッホヲ山7450	ヒノキ	34	4.80	2010	搬出間伐
面積合計						34.66ha		

中土佐町は、高知県の中西部に位置し、四万十川流域の大野見地域と、土佐湾に面し黒潮の影響を受け温暖な気候の中土佐地域があります。



萩中森の工場団地及び町有林柿の又・西川団地は四万十川上流部大野見地域に位置しています。町有林東平山団地は土佐湾に面する中土佐地域に位置しています。

概要





B:プロジェクト活動の概要②							
B.4 プロジェクト期間		2007年4月1日～2013年3月31日(6年0ヶ月)					
B.5 クレジット期間 ※1		2008年4月1日～2013年3月31日					
B.6 想定排出削減 ・吸収量 ※2	年度	2008	2009	2010	2011	2012	合計
	計 t-CO2	121	236	882	882	882	3,006
B.7 モニタリング報 告の頻度		年1回を予定					
B.8 補助金	受給の有無 (いずれかに○)	<input checked="" type="checkbox"/> 受給している / 申請中 / 検討中 / 受給しない					
	補助事業名称	高知県造林事業費補助金					
	補助金額 (申請額含む)	27,157,694円					
	補助対象期間	2007年4月～2010年3月					
	補助金を受給している ことを証明する書類	補助金交付決定通知書(資料1-S)					
B.9 他制度への申 請 ※3	申請の有無 (いずれかに○)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / 無					
	制度名 (有の場合のみ)	高知県協働の森 CO <sub>2</sub> 吸収認証制度					

<p>備考</p>	<p>プロジェクト遂行に影響を及ぼすリスクとして豪雨、台風等に伴う風倒、土砂崩れ、ナラタケ病、ニホンキバチ、ニホンジカなどによる病虫獣害、人為的、自然発生的山林火災が考えられます。このことから、間伐実施後2年間森林国営保険に加入することで、自然災害においては森林国営保険による填補、若しくは自力の植栽を実施することで、災害に対するリスクから備えることとしています。</p> <p>ダブルカウントを回避するための方法</p> <p>萩中森の工場団地の一部は、高知県の環境先進企業との協働の森づくり事業における協定森林であり2008年度に間伐を実施した森林について、2008年度及び2009年度分の高知県 CO2 吸収証書が1回発行されています。このことから、2008年度に間伐を実施した森林については、2010年度以降をクレジット発行対象としダブルカウントを回避します。なお、高知県 CO2 吸収証書発行対象企業である中間有限責任法人モア・トゥリーズから 2010 年度以降の吸収証書発行申請を行わないことを文書で確認しています。</p> <p>また、町有林東平山団地の一部は、富士通グループとの高知県の環境先進企業との協働の森づくり事業における協定森林であり2008年度及び2009年度分の高知県 CO2 吸収証書が発行されています。今後も高知県 CO2 吸収証書の発行を希望していることからこのことから、協定森林を対象森林から除外することにより、ダブルカウントを回避します。(別添資料3)</p>
-----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

↓

※1:クレジット期間は、2008年4月1日～2013年3月31日の間で設定すること。

※2:想定排出削減・吸収量の算定根拠をモニタリングプランで提示すること。

※3:J-VER 制度や海外の VER 制度、都道府県等のCO2吸収量認証等、類似制度への申請の有無を記入。これは、一つのプロジェクトによる排出削減・吸収量に基づくクレジットが複数創出される等の、ダブルカウントを避けるためである。

C:方法論の適用		
C.1 ポジティブリストの適格性基準との整合性	C.1.1 ポジティブリストの番号	No. R. <u>001</u>
	条件	説明 ※1
	C.1.2 条件1	当プロジェクト実施地はすべて森林施業計画の認定を受けていることから森林法第5条に定める森林です。
	C.1.3 条件2	<p>当プロジェクト対象地の含まれる森林施業計画認定森林は、環境先進企業との協働の森づくり事業の富士通グループの協定森林が含まれます。富士通グループは、高知県 CO2 吸収認証制度の発行を希望しているため、森林施業計画単位での申請はできません。</p> <p>なお、当プロジェクト対象地において、プロジェクト代表事業者が所有、または管理する土地以外の箇所も含め、クレジット発行対象期間内に当該森林の転用、主伐は計画されていません。また、プロジェクト代表事業者が所有する森林以外の箇所については、森林所有者と須崎地区森林組合との間で結ばれた契約書によって、永続性が担保されています。</p> <p>さらに、当該プロジェクトは、2007年4月1日以降の森林施業計画に基づき施業（間伐）が計画されています。</p>
C.1.4 条件3	<p>別添森林施業計画書（写）に添付されている森林施業計画認定書のとおり中土佐町長から認定を受けています。また、クレジット期間終了後10年間においても、適切に施業計画を更新していきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 萩中森の工場団地 認定番号 19-8 平成20年 2月 1日から平成25年1月31日 変 1-21 平成21年12月 1日から平成25年1月31日 変 2-22 平成22年 5月25日から平成25年1月31日</li> <li>2. 町有林柿の又・西川団地 認定番号 21-3 平成21年12月1日から平成26年11月30日</li> <li>3. 町有林東平山団地 認定番号 20-8 平成21年 3月2日から平成26年3月1日 変 1-21 平成21年12月1日から平成26年3月1日</li> </ol> <p>なお、萩中森の工場団地の一部及び町有林東平山団地の一部（プロジェクト対象地から除外）は高知県環境先進企業との協働の森づくり事業における協定森林です。（別添資料3）</p>	

C.2 適用方法論	方法論番号	JRAM 001						
	方法論名称	JRAM001 森林経営活動によるCO2吸収量の増大(間伐促進型プロジェクト)に関する方法論						
C.3 適用するガイドライン等	C.3.1 ガイドライン等への準拠	(オフセット・クレジット(J-VER)制度モニタリング方法ガイドラインに準拠しない場合の説明)						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>準拠の説明</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 全く準拠しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 一部準拠しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 全て準拠する</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 全て準拠する場合は、説明は不要。</p>	準拠の説明	説明	<input type="checkbox"/> 全く準拠しない		<input type="checkbox"/> 一部準拠しない	
準拠の説明	説明							
<input type="checkbox"/> 全く準拠しない								
<input type="checkbox"/> 一部準拠しない								
<input checked="" type="checkbox"/> 全て準拠する								

	<p>C.3.2 ガイドライン等が複数ある場合の選択</p>	<p>(オフセット・クレジット(J-VER)制度モニタリング方法ガイドラインのモニタリングパターンを選択する場合)</p> <table border="1" data-bbox="563 376 1417 1010"> <thead> <tr> <th>モニタリングパラメータ</th> <th>モニタリングパターン</th> <th>選択の理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動量</td> <td><input type="checkbox"/> 森林 GIS</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 実測</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">拡大係数</td> <td><input type="checkbox"/> 実測</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 公表資料、学術論文等</td> <td>「京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF 活動の補足情報に関する報告書」として公表されています。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">収穫予想表</td> <td><input type="checkbox"/> システム収穫表(LYCS等)</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 文献・資料(行政機関の資料・学術論文等)</td> <td>高知県民有林収穫表を使用しました。(資料4)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 選択理由の説明においては、証拠書類等の該当箇所が明確になるよう、対応ページ・箇所の明示を行うこと。なお、説明に使用した資料は、名称及び添付資料番号を明記し、巻末の添付資料一覧に整理すること。</p>	モニタリングパラメータ	モニタリングパターン	選択の理由	活動量	<input type="checkbox"/> 森林 GIS		<input checked="" type="checkbox"/> 実測		拡大係数	<input type="checkbox"/> 実測		<input checked="" type="checkbox"/> 公表資料、学術論文等	「京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF 活動の補足情報に関する報告書」として公表されています。	収穫予想表	<input type="checkbox"/> システム収穫表(LYCS等)		<input checked="" type="checkbox"/> 文献・資料(行政機関の資料・学術論文等)	高知県民有林収穫表を使用しました。(資料4)
モニタリングパラメータ	モニタリングパターン	選択の理由																		
活動量	<input type="checkbox"/> 森林 GIS																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 実測																			
拡大係数	<input type="checkbox"/> 実測																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 公表資料、学術論文等	「京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF 活動の補足情報に関する報告書」として公表されています。																		
収穫予想表	<input type="checkbox"/> システム収穫表(LYCS等)																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 文献・資料(行政機関の資料・学術論文等)	高知県民有林収穫表を使用しました。(資料4)																		
<p>C.4 プロジェクトが実施されなかった場合の状態(ベースラインシナリオ)</p>	<p>C.4.1 ベースラインシナリオの特定</p>	<p>(プロジェクトが実施されなかった場合の状態(ベースラインシナリオ)の説明)</p> <p>このプロジェクトが実施されなかった場合、プロジェクト対象地である中土佐町有林及び民有林については、財政難から森林の整備に係る多額の経費を予算化することができず、森林を適切な状態に保つために必要な間伐を今後実施することが困難となります。</p> <p>(ベースラインシナリオ特定に使用したデータの信頼性・入手可能性)</p> <table border="1" data-bbox="563 1592 1417 1794"> <thead> <tr> <th>データの信頼性・入手可能性</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 低い</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 低くない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	データの信頼性・入手可能性	説明	<input type="checkbox"/> 低い		<input checked="" type="checkbox"/> 低くない													
データの信頼性・入手可能性	説明																			
<input type="checkbox"/> 低い																				
<input checked="" type="checkbox"/> 低くない																				

	<p>(森林施業計画通りに施業を実施しない可能性に関する情報)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">施業計画通りに実施しない可能性</th> <th style="width: 50%;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 可能性がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施業計画通りに実施しない可能性	説明	<input type="checkbox"/> 可能性がある		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	
	施業計画通りに実施しない可能性	説明					
<input type="checkbox"/> 可能性がある							
<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない							
	<p>(プロジェクトの対象である森林が転用される可能性に関する情報)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">転用の可能性</th> <th style="width: 50%;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 可能性がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	転用の可能性	説明	<input type="checkbox"/> 可能性がある		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	
転用の可能性	説明						
<input type="checkbox"/> 可能性がある							
<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない							
<p>C.4.2BLS に 関連した温 室効果ガス 排出源・吸収 源の特定</p>	<p>(温室効果ガス排出源・吸収源)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">温室効果ガス排出源・吸収源</th> <th style="width: 50%;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林プロジェクトで対象となる排出源・吸収源</td> <td>地上部バイオマス 地下部バイオマス</td> </tr> <tr> <td>上記に含まれないプロジェクト固有の排出源・吸収源</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table>	温室効果ガス排出源・吸収源	説明	森林プロジェクトで対象となる排出源・吸収源	地上部バイオマス 地下部バイオマス	上記に含まれないプロジェクト固有の排出源・吸収源	なし
	温室効果ガス排出源・吸収源	説明					
	森林プロジェクトで対象となる排出源・吸収源	地上部バイオマス 地下部バイオマス					
	上記に含まれないプロジェクト固有の排出源・吸収源	なし					
	<p>リーケージに関しては、以下のリストから該当するものがあればボックスにチェックを入れること。また、チェックしたリーケージは、モニタリングプランにおいて定量化すること。</p>						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">リーケージの種類</th> <th style="width: 50%;">説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 本プロジェクト実施による、プロジェクト対象地外での吸収量を減少させる活動の増加</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 本プロジェクト実施による、プロジェクト対象地外における排出量を増加させる活動の増加</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table>	リーケージの種類	説明	<input type="checkbox"/> 本プロジェクト実施による、プロジェクト対象地外での吸収量を減少させる活動の増加	なし	<input type="checkbox"/> 本プロジェクト実施による、プロジェクト対象地外における排出量を増加させる活動の増加	なし
リーケージの種類	説明						
<input type="checkbox"/> 本プロジェクト実施による、プロジェクト対象地外での吸収量を減少させる活動の増加	なし						
<input type="checkbox"/> 本プロジェクト実施による、プロジェクト対象地外における排出量を増加させる活動の増加	なし						

		<p>(温室効果ガス排出源・吸収源を特定するために使用した追加的な基準)</p> <table border="1" data-bbox="571 327 1417 521"> <tr> <th data-bbox="571 327 911 421">温室効果ガス排出源・吸収源 特定のための追加的な基準</th> <th data-bbox="911 327 1417 421">説明</th> </tr> <tr> <td data-bbox="571 421 911 472"><input type="checkbox"/> 使用</td> <td data-bbox="911 421 1417 472"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="571 472 911 521"><input checked="" type="checkbox"/> 使用しない</td> <td data-bbox="911 472 1417 521"></td> </tr> </table>	温室効果ガス排出源・吸収源 特定のための追加的な基準	説明	<input type="checkbox"/> 使用		<input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	
温室効果ガス排出源・吸収源 特定のための追加的な基準	説明							
<input type="checkbox"/> 使用								
<input checked="" type="checkbox"/> 使用しない								
<p>C.5 排出量・ 吸収量の定 量化</p>	<p>C.5.1 不確か なデータの使 用</p>	<p>(吸収量の定量化における不確かなデータの使用)</p> <table border="1" data-bbox="571 669 1302 916"> <tr> <th data-bbox="571 669 826 763">不確かなデータの使 用</th> <th data-bbox="826 669 1302 763">説明</th> </tr> <tr> <td data-bbox="571 763 826 815"><input type="checkbox"/> 使用する</td> <td data-bbox="826 763 1302 815"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="571 815 826 866"><input checked="" type="checkbox"/> 使用しない</td> <td data-bbox="826 815 1302 866"></td> </tr> </table>	不確かなデータの使 用	説明	<input type="checkbox"/> 使用する		<input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	
不確かなデータの使 用	説明							
<input type="checkbox"/> 使用する								
<input checked="" type="checkbox"/> 使用しない								
	<p>C.5.2 モニタリ ング対象とな らない排出 源・吸収源</p>	<p>(モニタリングプランを作成する上で、モニタリング報告対象とならないプロジェクト固有の排出源・吸収源が存在する)</p> <table border="1" data-bbox="571 1061 1417 1308"> <tr> <th data-bbox="571 1061 884 1205">モニタリング報告対象とな らないプロジェクト固有の排出 源・吸収源</th> <th data-bbox="884 1061 1417 1205">説明</th> </tr> <tr> <td data-bbox="571 1205 884 1256"><input type="checkbox"/> 存在する</td> <td data-bbox="884 1205 1417 1256"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="571 1256 884 1308"><input checked="" type="checkbox"/> 存在しない</td> <td data-bbox="884 1256 1417 1308"></td> </tr> </table>	モニタリング報告対象とな らないプロジェクト固有の排出 源・吸収源	説明	<input type="checkbox"/> 存在する		<input checked="" type="checkbox"/> 存在しない	
モニタリング報告対象とな らないプロジェクト固有の排出 源・吸収源	説明							
<input type="checkbox"/> 存在する								
<input checked="" type="checkbox"/> 存在しない								
<p>C.6 備考</p>		<p>(モニタリングプロットの設定方法に関する記述)</p> <p>地位級のモニタリングプロットは、モニタリングガイドラインに沿ってNO.1からNO.18まで18箇所を選定しています。</p> <p>対象森林では、谷筋にスギ、それ以外の箇所にはヒノキを植栽してあるため、樹種界が小規模で複雑な形状となっています。このため、地形や林相が類似している箇所において必要に応じてグループ化を行っています。(資料3-3のとおり)</p>						

※1: ポジティブリストの条件を全て満たすことを、証拠書類等をもとに説明する。説明にあたっては、証拠書類等の該当箇所が明確になるよう、対応ページ・箇所の明示を行うこと。なお、説明に使用した資料は、名称及び添付資料番号を明記し、巻末の添付資料一覧に整理すること。

<b>D:その他</b>	
<b>D.1 関連する許認可及び関連法令</b>	<p>(想定される関連法令等については、別紙「プロジェクト申請方法について」を参照のこと)</p> <p>当該プロジェクト対象地の一部は、森林法の保安林に指定されています。</p> <p>町有林東平山団地 認定番号 20-8、 変1-21 一部が土砂流出防備保安林に指定</p> <p>該当箇所については、森林施業計画書に記載されています。(資料2-1：町有林東平山団地 森林施業計画対象森林参照)</p> <p>許認可の写しについては資料1-Pのとおり</p>
<b>D.2 ステークホルダー(森林所有者、森林管理者、森林管理費用負担者等)のコメント</b>	<p>プロジェクト代表事業者である中土佐町以外が所有するプロジェクト対象地については、須崎地区森林組合と森林所有者の間で締結されている長期森林施業委託契約書及び確認書によって、永続性が担保されています。森林施業計画の認定を受けた森林所有者のうち、プロジェクト対象地とならない森林についても、確認書によって、永続性が担保されています。(別添資料2)</p>



D.3 その他特記事項	該当無し
-------------	------